

令和 8 年度第 1 回岡崎市社会福祉審議会民生委員審査専門分科会 会議録	
開催日時	令和 8 年 5 月 21 日（木） 午後 2 時 10 分～午後 2 時 30 分
開催場所	岡崎市福社会館 2 階 201 号室
委員	出席者：荻野秀範、太田俊昭、林智栄、新海幹代、大河内廣之、平岩幸一、以上 6 名 欠席者：安藤基
事務局	福祉政策課課長：中根かおり、同課活動支援係係長：杉山由佳、同課同係主事：稲葉威、以上 3 名
会議次第	議事 1 専門分科会長の選出及び副専門分科会長の指名について 議事 2 民生委員審査専門分科会の職務について 議事 3 令和 7 年度民生委員児童委員一斉改選の実施結果について
傍聴者	なし
議事要旨	<p style="text-align: center;">－ 開会 －</p> <p>議事 1 専門分科会長の選出及び副専門分科会長の指名について 専門分科会長の選出は指名推薦の方法に拠る。太田委員から、林委員を推薦する声あり。一同異議なしとして、委員全員から拍手の賛意あり。専門分科会長は林委員に決定した。 副専門分科会長の指名について、林会長が新海委員を指名した。</p> <p>議事 2 民生委員審査専門分科会の職務について 資料に基づき、事務局から次のとおり説明。 ・ 民生委員審査専門分科会は、社会福祉法第 11 条第 1 項の規定により、社会福祉審議会に設置が義務付けられている。主な職務内容は、民生委員の任期満了に伴う一斉改選時に、民生委員推薦会からの推薦者を審査することであり、本分科会が民生委員として適格と認める者を岡崎市長が厚生労働大臣に推薦することとなる。また、民生委員法第 11 条第 2 項及び第 12 条第 1 項において、職務上の義務違反等による民生委員の職権解嘱の審議が定められている。</p> <p>【質疑なし】</p>

**議事 3 令和 7 年度民生委員児童委員一斉改選の実施結果
について**

資料に基づき、事務局から次のとおり説明。

- ・ 定数 579 名に対し、573 名の委員が委嘱され、充足率は 99% となった。60 歳以上のかたが全体の 8 割近くを占めており、50 代以下の若い世代から候補者を推薦いただくことが難しい状況にあることがうかがえる。また一方で、一斉改選新任者は 209 人で、全体の 3 分の 1 程度を占め、1 期（3 年）のかたも合わせると 65% となる。このような民生委員児童委員の高齢化と経験者の減少に対し、次回の一斉改選に向けて、より一層の民生委員児童委員の負担軽減や候補者の確保が図れるよう、他の自治体の先進事例も研究しつつ、候補者の選出の支援について、検討を進めていく。また、欠員のある地区については、引き続き地区との連携により、欠員の補充に努める。

【各委員の主な質疑】

荻野委員：欠員となっている地区については、候補者が選出されたものの、審査の結果適当でないと認められたものか、あるいはそもそも地域から候補者の推薦がなかったのか。

事務局：地域から候補者の選出がされなかったものである。

荻野委員：欠員となった場合は、当該地域の支援について、どのように補っているのか。

事務局：地区によって対応が異なる。隣接する地域の民生委員児童委員で対応する、地区の会長が中心となって対応する場合などがある。

荻野委員：民生委員児童委員の負担軽減が課題となっているなか、継続的な候補者の確保のため、事務局や地域で検討していく必要がある。

大河内委員：実際に民生委員児童委員の候補者を探すのは、総代であることが多い。候補者がなかなか見つからず、総代の任を降りた後に、民生委員児童委員に就任する例もある。

平岩委員：3 年に一度の定期的な一斉改選に当たり、候補者の選出のため工夫していることはあるか。取組の効果を検証し、実績を積み重ねることが重要であると思われる。また、民生委員児童委員の活動に対する必要経費の補填はあるか。

事務局：一斉改選の度に、一定数欠員が生じるが、2 期以上に渡っ

て欠員となると、当該地域の福祉サービスの支援が不足することとなる。今回の一斉改選実施前には2名の欠員があったため、当該地区の民生委員児童委員や総代と候補者確保に向けた話し合いの場を設けた。その結果、当該地域の欠員については、今回の一斉改選で充足することができた。また、民生委員児童委員の活動に対しては、必要経費を補填するものとして、市から報償金を支給している。

平岩委員：前回の一斉改選の結果に対して、フォローを行い、欠員を充足できたということであれば、一定の成果はあったものと思われる。民生委員児童委員の一斉改選は全国規模のものであるため、全国的な傾向も踏まえ、大きな視点で課題を検討していくと良い。

※その他、事務局への意見、提言、質問等

【質疑なし】

林会長：本日の議事は、全て終了しました。

事務局：これをもちまして、令和8年度第1回岡崎市社会福祉審議会民生委員審査専門分科会を終了します。

－ 閉会 －